

平成28年度 事業報告書

○ 公1事業

教育・文化・スポーツ系の教室、大会の開催、体育施設の管理運営を通じてスポーツの振興と県民の心身の健全な発達に寄与する事業

(1) スポーツの振興に関する事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
こども体操教室	幼児・児童、児童+中学生対象 16教室	通年	和歌山県立体育館 本館・補助館	16,620名	19,025名	2,405名
こどもフットサル教室	幼児、幼児+児童対象 2教室	通年	和歌山県立体育館 本館	1,040名	911名	△129名
健康・増進スポーツ教室	健康体操・リズム体操等 3教室	通年	和歌山県立体育館 補助館	1,920名	1,677名	△243名
親子スポーツ教室	こども(1歳6ヶ月～4歳児)と保護者とで 楽しく安全に体操行うことで、こどもの健康 な発育・発達に寄与しました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	3,200名	2,666名	△534名
こどもバドミントン教室	児童・中学生対象 1教室	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	390名	489名	99名
ソフトテニス教室	一般対象 1教室	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	825名	637名	△188名
卓球教室	一般対象 4教室	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	4,080名	4,503名	423名
バドミントン教室	一般、児童～一般対象 3教室	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	1,635名	1,922名	287名
スポーツ吹矢教室	紀の国わかやま国体 デモンストレーションスポーツ 2教室	通年	和歌山県立体育館 本館	1,520名	752名	△768名
健康・増進スポーツ教室	健康体操・リズム体操・エアロビクス・ヨ ガ等 9教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	7,380名	7,369名	△11名
健康・維持増進スポーツ教室	ヨガ・フラダンス等 11教室	通年	和歌山ビッグ愛 6F教室	4,520名	2,914名	△1,606名
親子スポーツ教室	こども(2歳～未就学児)と保護者とで楽 しく安全に体操行うことで、こどもの健康 な発育・発達に寄与しました。1教室	通年	紀の川市民体育館 サブアリーナ	1,720名	1,346名	△374名
こども体操	幼児・児童対象 4教室 (火曜増設②)	通年	紀の川市民体育館 サブアリーナ	4,800名	6,037名	1,237名
健康・増進スポーツ教室	健康体操 2教室(火曜増設①)	通年	紀の川市民体育館 サブアリーナ	800名	750名	△50名
こどもスポーツ大会	体操教室運動会	10月	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	128名	167名	39名
スポーツ大会	ボウリング大会	2月	インターボウル	96名	114名	18名
スポーツイベント	Tボール大会を行う予定でしたが、催行 人数に達しなかったため中止	中止	河西緩衝緑地	40名	0名	△40名
健康運動指導員派遣 (出前講座として実施)	「出前講座」として市町村・地域・団体等 の依頼により、健康・体力づくり、スポー ツ等の指導・講演等を行うために指導 者を派遣しました。	通年	紀州っ子体力UP コンソーシアム 県老人クラブ連合会	100名	0名	△100名
健康運動指導員養成事業 (出前講座として実施)	「出前講座」として大学・専門学校・市町 村・地域・団体等の依頼により、健康・ 体力づくりの指導者養成のための実習 を実施しました。	8月・2月	和歌山ビッグウエーブ 和歌山県立体育館等	3名	0名	△3名
事業課 計				50,817名	51,279名	462名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
リラクゼーションヨガ	身体と心のリフレッシュやリラクゼーションを目的としたヨガ教室を行いました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	1,000名	1,047名	47名
ヨガ	体のバランスを整え、体のゆがみや腰痛等の改善を目指したヨガ教室を行いました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	1,040名	1,117名	77名
リラククスアロマヨガ (午前・午後)	アロマを炊くことでリラククス効果を高めたヨガ教室を行いました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	1,840名	1,835名	△5名
ハワイアンフラダンス (午前・午後[初級・中級])	ハワイアンのリズムに合わせて全身運動とダンスの習得を目指しました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	1,320名	1,751名	431名
ベリーダンス (基礎入門編・オリエンタル ベリーダンス)	ベリーダンスで体幹を強化し、健康でバランスのとれた体を目指しました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	400名	354名	△46名
ベビーマッサージと ママの骨盤調整ヨガ	親と子のスキンシップを通して「絆」を深めることや、産後の骨盤調整を目的としました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	800名	618名	△182名
Mama & Babyの 英語でダンスと体操	外国人講師による英語を使った体操教室を行いました。 対象:3歳まで	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	1,200名	1,140名	△60名
ピラティス	骨盤・背骨・肩甲骨を正しい位置に整える体幹トレーニングです。身体の調子、個人のペースに合わせて行いました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	1,200名	1,358名	158名
プチトレ	ボール・ストレッチポール・マットを使用した短時間のストレッチを行う教室。午前中のパソコン疲れや、肩こり等を解消していただきました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	125名	89名	△36名
アフタヌーンストレッチ	ストレッチポールを使用した短時間のストレッチを行う教室。午前中のパソコン疲れや、肩こり等を解消していただきました。	通年	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	160名	154名	△6名
屋外ヨガ	屋外で自然を感じながらヨガを行い身体と心のリフレッシュ・リラクゼーションを目的とした教室を行いました。	4月	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	40名	48名	8名
ノルディックウォーク	体幹の筋肉群を強化でき、腰痛の軽減などに効果があるウォーキングを行いました。	8月・2月	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	120名	26名	△94名
サンセットフラダンス	屋外で自然を感じながらフラを行い身体と心のリフレッシュ・リラクゼーションを目的とした教室を行いました。	8月	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	15名	10名	△5名
ストレッチポールde 姿勢美人	ストレッチポールを使って身体の歪みの改善、マッサージや呼吸等を通して心と身体のバランスを整えました。	年4回	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	60名	66名	6名
たっぷりヨガ	伝統的な基本となるヨガ「トリドーシャバランスシステム」のプログラムを2時間半で行いました。	年4回	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	60名	49名	△11名
不調改善ピラティス	骨盤・背骨・肩甲骨を正しい位置に整える体幹トレーニングでしたが、催行人数に達しなかったため中止いたしました。	中止	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	200名	0名	△200名
アナトミック骨盤ヨガ® (午前・午後)	身体と心の不調改善を目指す、自力整体にのよるようなヨガを行いました。	通年	和歌山ビッグ愛 レッスムルーム	800名	896名	96名
紀美野町ヨガ&インボディ	紀美野町民を対象としたヨガ教室と、健康指導を目的としたインボディを行いました。	年1回	紀美野町	30名	34名	4名
美ウォーク 歩き方講習会	法人様を対象に自分の商品価値を高める歩き方の講習会を行いました。	年1回	和歌山ビッグ愛 展示ホール	30名	22名	△8名
オリエンタルピラティス ストレッチ	「ほぐして動かす」を基本として、東洋医学とピラティスを融合したストレッチを行いました。	年4回	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	0名	22名	22名
英語でダンス&プレイ キッズクラス	リズムに合わせて英語を楽しく学ぶ教室を行いました。	年9回	和歌山ビッグ愛 スポシムルーム	0名	64名	64名
ジュニアのための アスリートピラティス	トップアスリート・オリンピック選手への大切な第一歩、身体づくりを目指しました。	年1回	和歌山ビッグウエーブ 武道場	0名	10名	10名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ラテンダンスボディエクササイズ	軽快なラテン音楽にのって、楽しく軽くストレッチからラテンダンスエクササイズを行う予定でしたが、催行人員に達しなかったため中止いたしました。	中止	和歌山ビッグ愛レッシンルーム	0名	0名	0名
ヨガフェスタ	「癒し」をテーマにゆったりと楽しめるヨガのプログラムをご提供しました。	10月	和歌山ビッグウエーブ武道場	0名	64名	64名
有田川町インボディ	有田川町民を対象とした、健康指導を目的としたインボディを行いました。	年1回	有田川町	0名	32名	32名
精進料理付きアロマヨガ	アロマヨガを行った後、皆で精進料理を食べ、親睦を深めました。	3月	和歌山ビッグ愛スポシニールーム	0名	45名	45名
からだが喜ぶ！楽しい運動	町民の健康づくりとスポーツの振興・スポーツの輪を広げることを目的とした運動教室を行いました。	3月	有田川町	0名	21名	21名
ビッグ愛 計				10,440名	10,872名	432名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
テニス教室	健康体づくりや多世代の交流を目的にソフトテニス、ショートテニス、テニスの教室を開催しました。	通年	和歌山ビッグホエール大ホール	2,880名	2,978名	98名
ビッグホエールスポーツ教室	小学生を対象にバスケットボール、バレーボールの種目で運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ大ホール	1,296名	1,516名	220名
フットサル教室	小学生を対象にフットサルを通じて運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	400名	109名	△291名
リラクシアロマヨガ	ヨガのポーズ、呼吸、瞑想を三位一体とし、心と体の声を聞きながら心身のバランスを整え、健康増進を図った。	4月～9月	和歌山ビッグホエール軽運動場	392名	533名	141名
エアロ教室	音楽に合わせて楽しく有酸素運動する中で疾病リスクを減小させ、健康増進を図った。	通年	和歌山ビッグウエーブサブアリーナ	590名	510名	△80名
新体操教室	小学生を対象に新体操を通じて運動の楽しさとより高い技術の習得や集団で行動するうえでのルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	1,036名	1,220名	184名
健康フラダンス教室	ハワイアンのリズムに合わせて楽しく体を動かし、健康増進を図った。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	800名	785名	△15名
なぎなた教室	なぎなたを通じて運動の楽しさとより高い技術の習得や健康増進を図った。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	320名	290名	△30名
錬成剣道教室	経験のある中学生を対象に日本古来の伝統文化である剣道を正しく指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	728名	661名	△67名
バレエ教室	バレエを通じて運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	468名	946名	478名
堺ブレイザーズバレーボール教室	様々な練習方法で元プロバレーボール選手が楽しく指導し高い技術の習得と健康増進を図った。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	460名	402名	△58名
スポーツ大会(フェスタ)	健康の増進と競技力向上を目的に剣道大会を開催しました。	7月	和歌山ビッグホエール大ホール 和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	1,000名	2,143名	1,143名
成人バスケットボール教室	健康体づくりや多世代の交流を目的にバスケットボール教室を開催しました。	通年	和歌山ビッグホエール大ホール	306名	451名	145名
障がい者スポーツ交流会	障がい等のある方を対象にスポーツを通じて交流を図った。	2月	軽運動場	30名	22名	△8名
トライアングズバスケットボール教室	小学生を対象にバスケットボールで運動の楽しさとより高い技術の習得やルールやマナーを指導しました。	1月～3月	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	0名	119名	119名
ビッグホエール・ビッグウエーブ 計				10,706名	12,685名	1,979名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
親子体操教室	親子のふれあいを通して、運動する楽しさを体験しました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	698名	472名	△226名
幼児体操教室	マット運動を中心に運動する楽しさを体験し、運動能力の向上を図りました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	749名	1,055名	306名
児童体操教室	マット運動を中心に運動する楽しさを体験し、運動能力の向上を図りました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	749名	1,204名	455名
きれいになるフィットネスヨガ教室	ゆっくり体を動かし、心も体もリフレッシュしました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	640名	527名	△113名
ハワイアンフラ教室	ハワイアンミュージックに合わせてながら、心も体もリフレッシュしました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	560名	606名	46名
ピラティス教室	ストレッチとエクササイズで、しなやかな身体づくりを目指しました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	1,024名	1,619名	595名
シニアソフトボール大会	相互審判で交流を深めながら、スポーツを楽しむ機会を提供しました。	11月	河西緩衝緑地 西松江緑地野球場	60名	62名	2名
キッズフットサル大会	ルールを守り、日頃練習の成果を発揮し、豊かな心身をつくる機会を提供しました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	120名	117名	△3名
成人バスケットボール大会	相互審判で交流を深めながら、スポーツを楽しむ機会を提供しました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	120名	116名	△4名
屋外ピラティス教室	屋外において自然を感じながらストレッチとエクササイズで、しなやかな身体づくりを目指しました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地サッカー場	20名	14名	△6名
Tボール・ボール投げ・かけっこ教室	「打つ」「投げる」「走る」などの運動により子どもの体力づくりの強化を目指しました。	10月	河西緩衝緑地 西松江緑地野球場	32名	15名	△17名
障害者向けTボール体験教室	障害の程度に合わせてTボールをする機会を提供しました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地 サッカー場	20名	10名	△10名
ソーシャルダンス体験会1	音楽にあわせて、個性的でいろいろなダンスを楽しみました。	8月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	0名	5名	5名
ソーシャルダンス体験会2	音楽にあわせて、個性的でいろいろなダンスを楽しみました。	9月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	0名	4名	4名
河西緩衝緑地 計				4,792名	5,826名	1,034名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	本年度実績	増減
健康運動教室	18歳以上を対象にストレッチを中心に健康運動を実施しました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	68名	475名	407名
Fun-Fitness	運動の持つ爽快感や達成感を参加者で共有し、運動習慣づくりを目的として実施しました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	240名	99名	△141名
エンジョイスポーツサークル (バレーボール)	個人や少人数のグループでも気軽にバレーボールができるように実施しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	980名	901名	△79名
エンジョイスポーツサークル (ソフトバレー)	個人や少人数のグループでも気軽にソフトバレーができるように実施しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	560名	531名	△29名
卓球大会	ビギナー・マスターの2クラスで順位を競いました。	年6回 (偶数月)	和歌山県立体育館 本館	360名	352名	△8名
バレーボール交流大会	バレーボール愛好者を対象に大会参加の機会をつくり、交流の場を提供しました。	7月・2月	和歌山県立体育館 本館	144名	60名	△84名
国際交流卓球大会 卓球フェスで開催	卓球を通して県内在住の外国人の方々と交流を深めるため「卓球フェス」として「ふれあいフェスタ」で計上しました。	年1回	和歌山県立体育館 本館	50名	0名	△50名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
夏休みサッカー教室	小学生を対象に、サッカーに親しむ機会づくりと技術の向上を図るために実施しました。	年1回	和歌山県立体育館本館	150名	182名	32名
バスケットボールクリニック	実業団チーム紀陽ハートビーツと協力して小中学生を対象に実施予定でしたが、日程が合わず今年度は見合わせました。	中止	和歌山県立体育館本館	50名	0名	△50名
子ども体操(鉄棒・跳び箱)	鉄棒・跳び箱を通じて子どもの新しい発見を促し、心身が成長するよう体操教室を開催しました。	平成29年1～3月 10回	和歌山県立体育館本館	0名	30名	30名
アルテリヴォ和歌山サッカー無料体験会	平成29年4月新設のため、無料体験を実施しました。	2月・3月	和歌山県立体育館本館	0名	19名	19名
県立体育館 計				2,602名	2,649名	47名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
親子体操教室	英語に親しみながら親子のスキンシップを図りました。	通年	和歌山県立武道館武道場	400名	125名	△275名
スポーツ吹矢教室	スポーツ吹矢の楽しさを学ぶとともに参加者同士の交流を図りました。	通年	和歌山県立武道館武道場	256名	219名	△37名
FUN-FITNESS	簡単な動きの繰り返しでメリハリの有るボディラインを作り体質改善を図りました。(子育て応援プロジェクト)	通年	和歌山県立武道館武道場	286名	219名	△67名
夏休み親子体操教室	参加対象を広げ英語に親しみながら親子のスキンシップを図りました。	7月	和歌山県立武道館武道場	30名	13名	△17名
春休み少年柔道受身教室	中学校体育の柔道に不安を感じている小学6年生を対象に、柔道の受身を1日で学ぶ教室を行いました。	3月	和歌山県立武道館武道場	20名	21名	1名
無料親子体操体験会	英語に親しみながら親子のスキンシップを図りました。	7月	和歌山県立武道館武道場	0名	9名	9名
県立武道館 計				992名	606名	△386名

○ 総合型地域スポーツクラブコーナー（県立体育館）

和歌山県スポーツ振興財団の基本計画で、総合型地域スポーツクラブを重要な担い手と位置づけられており、知名度の向上がひとつの課題でした。

そこで県内の総合型地域スポーツクラブ紹介コーナーを本館ロビー等に設置し、活動場所、活動内容をパネル、チラシ、ポスターで積極的にPRを行いました。

(2) 県民の心身の健康保持増進に関する事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
こども野外活動	クライミング体験	3月	紀三井寺登はん場	45名	63名	18名
健康ウォーク	散策をとおし、楽しく健康、体力づくり、史跡見学等を行うと同時に相互の親睦と交流を深めました。	10月	滋賀県(竹生島)	90名	143名	53名
こども文化教室	英語であそぼう(講師謝金の折り合いがつかなかったため中止)	中止	和歌山ビッグウェーブ	400名	0名	△400名
文化教室	フラワーアレンジメント	8月～12月	和歌山ビッグ愛6F教室	288名	26名	△262名
事業課 計				823名	232名	△591名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ハワイアンフラダンス&ベリーダンス発表会	フラダンスとベリーダンスの発表会を通じ、地域の方々の健康づくりに寄与しました。	8月	和歌山ビッグ愛大ホール	200名	200名	0名
健康セミナー	講師を招いて、地域の健康意識や健康増進を目的としました。	1月	和歌山ビッグ愛展示ホール	30名	16名	△14名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
楽笑健康レクリエーション	レクリエーションを通じて、コミュニケーションや楽しく健康づくりのできる支援事業を目的としました。	年2回	和歌山ビッグ愛展示ホール	60名	15名	△45名
ハイキング	ハイキングを通じて、健康保持や、健康と体力向上のきっかけづくりを行う予定でしたが、雨天のため中止いたしました。	中止	近畿圏内のハイキングコース	40名	0名	△40名
ビッグ愛 計				330名	231名	△99名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
トップアスリートふれあい交流事業	トップアスリートもしくはオリンピックを招き小学生に指導を行う事業を誘致しました。	3月	和歌山ビッグホエール	80名	0名	△80名
障がい者支援教室(ぐりっくら)	障がい等のある子どもたちの身体的に必要な動作の維持向上を図る為、障がいを持つ親の団体が主催する体操教室を支援しました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	240名	210名	△30名
ラジオ体操	地域住民の健康保持に寄与しました。	12/29～1/3を除く平日	和歌山ビッグホエールエントランス前	7,000名	8,568名	1,568名
国体開催記念イベント	各種スポーツ体験や体力測定などを実施しました。	12月	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ武道場	400名	350名	△50名
ビッグホエール・ビッグウエーブ 計				7,720名	9,128名	1,408名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ふれあいフェスタ(卓球フェス)	地域住民がふれあうことで、地域の活性と避難場所として周知を図りました。	年1回	和歌山県立体育館全館	1,500名	73名	△1,427名
ラジオ体操&健康ウォーク	地域住民と一体となって健康づくりを推進しました。	通年	中之島公園グラウンド	2,000名	1,986名	△14名
フラワーアレンジメント教室	花の持つ癒しと安らぎを表現するとともに作品を館内展示することでゆとりの空間づくりを演出しました。	通年	和歌山県立体育館小会議室	240名	93名	△147名
出前講座(健康運動指導士派遣)	運動指導者を派遣し、多くの県民に運動の大切さを啓発し、運動習慣づくりに寄与しました。	通年	地域・企業団体	1,200名	1,045名	△155名
健康ウォーキング「まち歩き隊」	「ウォーキング」+「ゴミ拾い」で運動の習慣化と地域の環境美化運動を同時に行い、健康づくりと地域貢献を実践することで参加者の交流促進を図りました。	年12回	和歌山県立体育館周辺部	180名	40名	△140名
美文字教室	美しい文字を書くことで心を落ち着かせ、リラックスを図りました。	通年	和歌山県立体育館小会議室	240名	183名	△57名
月替わり体験教室	運動だけでなく、歌や踊りなど様々なメニューを月替わりで実施予定でしたが、講師の確保が出来なかったため中止いたしました。	中止	和歌山県立体育館大会議室	250名	0名	△250名
健康セミナー	健康に関心のある方を対象にテーマを定めて実施しました。	年4回	和歌山県立体育館大会議室	80名	27名	△53名
県立体育館 計				5,690名	3,447名	△2,243名
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
座禅教室	心と身体を癒しリラクゼーションを図りました。	11月	和歌山県立武道館武道場	30名	15名	△15名
肋骨体操体験会	肋骨を中心とした全身の関節を動かす体操です。	5月・9月 11月・2月	和歌山県立武道館武道場	60名	59名	△1名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
武道祭	武道館で活動している柔道・剣道等の利用団体が、日頃の鍛錬の成果を披露するとともに、交流を深めるために武道館等で開催しました。	10月	和歌山県立武道館 武道場	100名	67名	△33名
防災セミナー	和歌山大学防災研究教育センター等と連携し防災・減災について学び、地域の皆様と交流しながら相互の発展を目指しました。	2月	和歌山県立武道館 武道場	50名	52名	2名
県立武道館 計				240名	193名	△47名

(3) 体育施設の管理運営に関する事業

全施設の全般的・統括的な管理運営業務及び貸与業務を担当し、体育施設管理士、体育施設運営士等の有資格者を配置し、スポーツ施設としての専門的知識を持った者による管理運営を行いました。なお、警備業務、機械設備管理業務と保守点検業務は、外部に委託等を行うことにより、安心、安全な施設を保持しました。

- 和歌山ビッグホエール、武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
- 河西緩衝緑地内体育施設
 - 湊緑地ソフトボール場、湊緑地テニスコート
 - 松江緑地多目的運動広場、松江緑地テニスコート
 - 西松江緑地体育館、西松江緑地野球場、西松江緑地サッカー場
 - 河西公園テニスコート、河西公園プール
- 和歌山県立体育館
- 和歌山県立武道館

その他施設の利用促進及び管理運営上必要な業務を行いました。

○ 公2事業

公園文化の創造と展開のために、県民に癒しと安らぎを与え、地域住民が集う地域協働型を基調とし、施設の活性化を目的とした都市公園の運営・管理を行うことにより利用の促進を図る事業

(1) 広大な緑地を活用した体験型事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人員	増減
ウォーキング大会	桜満開の時期に地元自治会及び新日鐵住金(株)の協力を得て、河西公園古屋児童遊園地から西脇漁港前を折り返す約4kmのウォーキング大会を行いました。	4月	河西緩衝緑地 河西公園	400名	200名	△200名
春の自然観察会	県立自然博物館と共催。公園の様々な花とそこに来る虫たちの観察を行う予定でしたが暴風警報のため中止いたしました。	中止	河西緩衝緑地 東松江緑地	24名	0名	△24名
秋の自然観察会	県立自然博物館と共催。公園の様々な木々の観察と木の実の収集を行いました。	11月	河西緩衝緑地 東松江緑地	24名	5名	△19名
馬とのふれあい体験会	ポニーやサラブレッドとのふれあいの場を提供し、インストラクター指導による引き馬体験乗馬を行いました。	3月	河西緩衝緑地 松江緑地 多目的運動広場	46名	79名	33名
卒業記念松植樹祭	地域ゆかりの松を絶やさないために、地元小学校6年生が卒業記念に植樹の予定でしたが天候不順のため学校関係者、自治会関係者、管理事務所職員で植樹を行いました。	2月	河西緩衝緑地 河西公園	480名	50名	△430名
河西緩衝緑地 計				974名	334名	△640名

(2) 緑化推進のための各種教室事業

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人員	増減
花と緑の事業 春 バラの育て方教室	専門講師による教室で、剪定や消毒の方法など、バラの育て方を学びました。	5月	河西緩衝緑地 湊緑地バラ園	20名	17名	△3名
花と緑の事業 夏 観葉植物の水耕栽培教室	専門講師による教室で、ミニ観葉のハイドロカルチャー(ガラス容器による水耕栽培)の方法を学びました。	6月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	14名	△6名
夏休み宿題応援親子工作 教室	親子で創意工夫しながら夏休みの宿題を作りました。	8月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	14名	△6名
花と緑の事業 秋 多肉植物の寄せ植え	専門講師による教室で、多肉植物の寄せ植え方法を学びました。	9月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	17名	△3名
花と緑の事業 秋 親子で花壇に苗を植えよう	専門講師による教室で、親子で、花苗を植えました。	10月	河西緩衝緑地 松江緑地花壇	20名	12名	△8名
秋の親子工作教室	公園内で取れたどんぐりでライオンやゾウ等の動物を作りました。	11月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	20名	12名	△8名
クリスマスリースづくり	緑地公園内の松ぼっくりや、つる等を利用し身近な物で製作しました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	30名	36名	6名
クリスマスとお正月の寄せ 植え教室	専門講師による教室で、季節に合わせた寄せ植え方法を学びました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	28名	35名	7名
花と緑の事業 冬 コケ玉作り教室	専門講師による教室で、手づくりのコケ玉作りを学びました。	2月	河西緩衝緑地 松江緑地事務所	15名	13名	△2名
河西緩衝緑地 計				193名	170名	△23名

(3) 地域協働型公園づくりの基盤となる公園等の基礎的管理及び整備事業

公園の全般的・統括的な管理運営業務を担当し、造園施工管理技士等の有資格者を配置し公園緑化施設としての専門的知識を持った者による管理運営を行いました。

なお、植栽管理、警備業務、機械設備管理業務と保守点検業務は、外部委託し、安心、安全な公園を保持しました。

その他、緑地の利用促進及び管理運営上必要な業務を行いました。

○ 収1事業

駐車場及び会議室等貸与・自動販売機設置等による物品販売に関する事業

(1) ビッグ愛施設貸与事業

下記施設の維持管理・貸室業務及び利用料金の徴収等を行いました。

- ホール、展示ホール、会議室 15室(9/12以降からは6室)、附属設備。その他、施設の利用促進及び施設の管理運営上必要な業務を行いました。

(2) 駐車場貸与事業

下記駐車場の利用促進及び利用料金の徴収業務を行いました。

- ビッグ愛南駐車場 337台
- ビッグホエール、ウエーブ中央駐車場 471台
- 北駐車場 73台

回数券、プリペイドカードの販売を行いました。

ビッグ愛入居団体及び近隣の公的機関に限定し、定期駐車利用を促進しました。

その他、施設の利用促進及び施設の管理運営上必要な業務を行いました。

(3) 自動販売機による飲料水等販売事業

下記施設に施設利用者の利便性を考慮し、飲料水等の自動販売機を設置し、熱中症等の予防と、避難場所に指定されている施設は、災害発生時の飲料水確保を行いました。

- 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 15台(うち災害対応2台、共同募金2台、体協1台)
- 和歌山ビッグホエール 13台(うち災害対応1台)
- 河西緩衝緑地 13台
- 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ 4台(うち体協3台、難病支援1台)
- 和歌山県立体育館 5台(うち災害対応3台)
- 和歌山県立武道館 1台

(4) 消耗品等販売事業

施設利用者の利便性を考慮し、全ての施設においてコピー・FAXサービスを行いました。

教室等で使用するスポーツ用品のカタログ販売等を行いました。

きいちゃんグッズの販売を行いました。

下記施設で、施設を利用する際に必要となる用品等の販売や貸出を行いました。

- 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛
養生シート固定用テープ、吊り看板、立て看板、会場設営
テーブルクロス、展示ホール光回線、机、椅子、円卓、仮設電源使用 等
- 和歌山ビッグホエール・武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
ビニールラインテープ、ポリラインテープ、養生シート固定用テープ
テーブルクロス、仮設電源使用、臨時ガス使用、臨時水道使用 等
- 和歌山県立体育館
ビニールラインテープ、ポリラインテープ、卓球マシン 等
- 和歌山県立武道館
コイン式エアコン 等

貸借対照表

平成 29年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	310,070,841	274,856,710	35,214,131
未収金	6,733,086	4,227,102	2,505,984
貯蔵品	2,425,459	1,926,561	498,898
前払金	3,275,270	8,503	3,266,767
仮払金	0	269,692	▲ 269,692
立替金	37,267	30,923	6,344
流動資産合計	322,541,923	281,319,491	41,222,432
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
運営資産	66,000,000	66,000,000	0
役員慰労金引当資産	2,856,200	1,867,800	988,400
退職給付引当資産	60,778,634	68,132,970	▲ 7,354,336
特定資産合計	129,634,834	136,000,770	▲ 6,365,936
(2) その他の固定資産			
建物	4,354,148	4,723,522	▲ 369,374
車両運搬具	2,288,730	828,947	1,459,783
什器備品	2,122,048	1,161,902	960,146
電話加入権	152,880	152,880	0
投資有価証券	0	30,013,530	▲ 30,013,530
定期預金	30,000,000	0	30,000,000
ソフトウェア	192,500	529,550	▲ 337,050
その他の固定資産合計	39,110,306	37,410,331	1,699,975
固定資産合計	168,745,140	173,411,101	▲ 4,665,961
資産合計	491,287,063	454,730,592	36,556,471
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	117,509,913	86,926,547	30,583,366
未払消費税	5,258,400	4,125,100	1,133,300
未払法人税等	7,236,300	7,218,300	18,000
前受金	21,239,349	19,604,280	1,635,069
預り金	4,499,634	4,309,894	189,740
仮受金	0	13,580	▲ 13,580
流動負債合計	155,743,596	122,197,701	33,545,895
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	2,856,200	1,867,800	988,400
退職給付引当金	60,778,634	68,132,970	▲ 7,354,336
固定負債合計	63,634,834	70,000,770	▲ 6,365,936
負債合計	219,378,430	192,198,471	27,179,959
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	66,000,000	66,000,000	0
指定正味財産合計	66,000,000	66,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	66,000,000	66,000,000	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	271,908,633	262,532,121	9,376,512
負債及び正味財産合計	491,287,063	454,730,592	36,556,471

正味財産増減計算書内訳表

平成 28年4月1日から 平成 29年3月31日まで

(単位 : 千円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公1事業	公2事業	共通(公益)	小計	収1事業	共通(収益)	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	3	0	0	3	0	0	0	795	797
事業収益	374,156	112,643	0	486,799	313,291	0	313,291	0	800,090
受取補助金等	450	0	0	450	0	0	0	0	450
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	238	238
経常収益計	374,608	112,643	0	487,251	313,291	0	313,291	1,033	801,576
(2) 経常費用									
事業費	403,776	112,920	0	516,695	265,549	0	265,549	0	782,245
管理費	0	0	0	0	0	0	0	2,705	2,705
経常費用計	403,776	112,920	0	516,695	265,549	0	265,549	2,705	784,949
評価損益等調整前当期経常増減額	-29,167	-277	0	-29,444	47,742	0	47,742	-1,672	16,626
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	-14	-14
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	-14	-14
当期経常増減額	-29,167	-277	0	-29,444	47,742	0	47,742	-1,685	16,613
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	23,871	23,871	0	-23,871	-23,871	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-29,167	-277	23,871	-5,573	47,742	-23,871	23,871	-1,685	16,613
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	7,236	0	7,236	0	7,236
当期一般正味財産増減額	-29,167	-277	23,871	-5,573	40,506	-23,871	16,635	-1,685	9,377
一般正味財産期首残高	-124,108	-8,687	62,735	-70,060	109,804	-62,735	47,069	219,523	196,532
一般正味財産期末残高	-153,275	-8,964	86,606	-75,633	150,309	-86,606	63,703	217,838	205,909
II 指定正味財産増減の部									
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	173	173
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	-173	-173
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	66,000	66,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	66,000	66,000
III 正味財産期末残高	-153,275	-8,964	86,606	-75,633	150,309	-86,606	63,703	283,838	271,909

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 満期保有目的の債券の評価

償却原価に基づき評価する。

② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券の評価

市場価格のあるものについては、時価により評価する。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっている。ただし建物については定額法によっている。

② 無形固定資産

定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労給付に備えるため、当事業年度末における退職慰労給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 運営資産及び特定資産の増減額及びその残高

運営資産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営資産				
投資有価証券	65,680,535	173,193		65,853,728
定期預金	319,465		173,193	146,272
小 計	66,000,000	173,193	173,193	66,000,000
特定資産				
役員退職慰労引当資産	1,867,800	1,078,400	90,000	2,856,200
退職給付引当資産	68,132,970	4,039,664	11,394,000	60,778,634
小 計	70,000,770	5,118,064	11,484,000	63,634,834
合 計	136,000,770	5,291,257	11,657,193	129,634,834

3 運営資産及び特定資産の財源等の内訳

運営資産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
運営資産				
投資有価証券	65,853,728	(65,853,728)	(0)	—
定期預金	146,272	(146,272)	(0)	—
小 計	66,000,000	(66,000,000)	(0)	—
特定資産				
役員退職慰労引当資産	2,856,200	(0)	(0)	(2,856,200)
退職給付引当資産	60,778,634	(0)	(0)	(60,778,634)
小 計	63,634,834	(0)	(0)	(63,634,834)
合 計	129,634,834	(0)	(0)	(63,634,834)

4 担保に供している資産はない。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	8,029,875	3,675,727	4,354,148
車両運搬具	6,923,866	4,635,136	2,288,730
什器備品	32,498,876	30,376,828	2,122,048
合 計	47,452,617	38,687,691	8,764,926

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債 60回	19,896,172	21,726,000	1,829,828
利付国債 329回	24,960,829	26,382,500	1,421,671
徳島県H26年度 766回	20,996,727	21,661,500	664,773
利付国債 124回	28,995,288	29,252,300	257,012
合 計	94,849,016	99,022,300	4,173,284

附属明細書

1 特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	運営資産				
	利付国債	24,937,325	23,504	0	24,960,829
	利付国債	19,747,200	148,972	0	19,896,172
	徳島県債	20,996,010	717	0	20,996,727
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	319,465	0	173,193	146,272
	運営資産 計	66,000,000	173,193	173,193	66,000,000
	役員退職慰労引当資産				
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	1,608,800	988,400	0	2,597,200
	普通預金 (紀陽/東和歌山)	259,000	0	259,000	0
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	0	259,000	0	259,000
	役員退職慰労引当資産 計	1,867,800	1,247,400	259,000	2,856,200
	職員退職給付引当資産				
	利付国債	28,992,750	2,538	0	28,995,288
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	10,000,000	0	881,350	9,118,650
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	19,995,400	0	0	19,995,400
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	9,144,820	0	675,524	8,469,296
	職員退職給付引当資産 計	68,132,970	2,538	1,556,874	66,578,634
	特定資産合計	136,000,770	1,423,131	1,989,067	135,434,834

2 引当資産の明細

役員退職慰労引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	1,867,800	1,078,400	90,000	0	2,856,200

職員退職給付引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	68,132,970	4,039,664	11,394,000	0	60,778,634

財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金			310,070,841
	未収金			6,733,086
	貯蔵品	消耗品 他	公1・収1事業 施設貸与事業に係る在庫	2,425,459
	前払金	保険料	平成29年度分自主事業保険料	3,275,270
	立替金			37,267
流動資産合計				322,541,923
(固定資産)				
特定資産				
	運営資産			66,000,000
	役員慰労金引当資産			2,856,200
	退職給付引当資産			60,778,634
その他固定資産				
	建物			4,354,148
	車両運搬具			2,288,730
	什器備品			2,122,048
	電話加入権			152,880
	定期預金	定期預金 紀陽銀行東和歌山支店		30,000,000
	ソフトウェア			192,500
固定資産合計				168,745,140
資産合計				491,287,063
(流動負債)				
	未払金			117,509,913
	未払消費税			5,258,400
	未払法人税等			7,236,300
	前受金			21,239,349
	預り金			4,499,634
流動負債合計				155,743,596
(固定負債)				
	役員退職慰労引当金	役員分	役員退職慰労金の引当金	2,856,200
	退職給付引当金	職員分	職員退職給付金の引当金	60,778,634
固定負債合計				63,634,834
負債合計				219,378,430
正味財産				271,908,633